

ヒスイ海岸を愛する人たちのためのバイブル

# あさひいしころ マニアックス

Handbook for stone lovers

Love!  
Jade



# 1 ヒスイ海岸って何？

ヒスイ海岸は、富山県朝日町の最東に位置する、幅100m・東西約4kmにわたって広がるじゅり浜の海岸です。この美しいエメラルドグリーンの自然海岸は、「日本の渚百選」「快水浴場百選」に選定されています。

その名の由来は、古代から宝石の一種として大切にされていたヒスイの原石が海岸に打ち上げられることから「ヒスイ海岸」と呼ばれています。

日本の海岸でヒスイの原石があるのは、このヒスイ海岸と東の糸魚川につながる海岸回廊のごく限られた地域にしかありません。世界的にも珍しいこの環境は、季節を問わず、いつもヒスイをもとめて訪れる人びとで賑わっています。



# 2 ヒスイ海岸にヒスイがあるわけ。

ヒスイ海岸にヒスイが打ち上げられる理由として、2つの説があります。一つは東の姫川の上流には小滝ヒスイ峡、青海川の上流には橋立ヒスイ峡といったヒスイの産地があり、それが川から海に流れ、波浪に運ばれてヒスイ海岸に打ち上げられた説。もう一つは、フォッサマグナでの蛇紋岩層が小滝、橋立にあり、これがヒスイ海岸の海底にも分布していても不思議ではなく、波のかくはんによりヒスイを含んだ蛇紋岩が海岸に打ち上げられたという説。実際に、親不知(おやしらす)の一带にも蛇紋岩層が分布しています。ただ現在のところ、海底の地質まではわかっていません。

# 3 そもそもヒスイって何？

ヒスイは漢字で「翡翠」と書きます。これは元々「カワセミ」を指す言葉でした。カワセミは、小魚の泳ぐ清流の近くに棲む「空飛ぶ宝石」と呼ばれる小鳥で、背中から尾にかけて美しい青緑に輝く翡翠色の羽毛でおおわれています。そのカワセミの羽の色に似た美しく鮮やかな石であることからヒスイと名付けられました。

ヒスイはいつできたのでしょうか。ヒスイに含まれるジルコンの年代測定をした結果、約5億年前にできたものと判明しました。地下でできたヒスイはそのままでは地表まで上がってくることはできません。ヒスイなどの変成岩を含んだ蛇紋岩が上昇したことによってヒスイも一緒に地表まで持ち上げられたと考えられています。しかしながら、ヒスイ生成のメカニズムはすべてが解明されておらず、今も研究が進められている神秘的な石なのです。



ヒスイ  
コラム

ひすい  
翡翠《Jade》

- 5月の誕生石
- 石言葉：幸福・清麗

大昔から世界中のさまざまな地域で、「聖なる石」として崇められてきました。災いや呪いを退け、精神力を高めるとされています。  
また、新陳代謝を活発にして細胞組織の再生を促すともいわれています。



## 4 ヒスイたちのむかし話

今から約6,000年前の縄文時代にヒスイと人間は出会いました。

朝日町の海岸沿いにはたくさんの遺跡が発見されており、「明石A遺跡」ではヒスイ原石や滑石製耳飾などの玉製品を作っていたことがわかっています。

縄文時代中期(約5,000年前)の「境A遺跡」(国指定重要文化財)や「馬場山遺跡」では住居跡・墓穴などの遺構、土器、ヒスイ製玉類や石斧など大量の遺物が出土しました。

朝日町では弥生時代の遺跡が確認されておらず、古墳時代になって、再びヒスイを求めて、人々は海岸線に戻ってきます。古墳時代(約1,500年前)の「浜山玉づくり遺跡」(県指定史跡)では国内で初めて古墳時代に属する2棟のヒスイの勾玉の工房跡が発見されました。昭和42年、43年の2回にわたり発掘調査が行われ、勾玉・管玉の未成品、工具、ヒスイや滑石の原石をはじめ、当時の生活に使われたと考えられる土師器などが出土しました。

これが、日本のヒスイ文化を解き明かすスタート地点となり、これを機に、発掘調査団は宮崎・境海岸一帯を「ヒスイ海岸」と命名しました。



## 5 ヒスイを見つけるポイント

大小のヒスイ原石は浜辺の小石に混ざっています。見つけ方のポイントとしては、直径が4～5cmくらいのものが探しやすい、色は白色で透明感のある石を中心に探すと良いようです。特に波打ちぎわの濡れた石のあたりが探しやすいといわれています。

また、原石は非常に硬いので、普通の石よりも角張った形のものが多く、表面は滑らかで、手に持つと重く感じます。

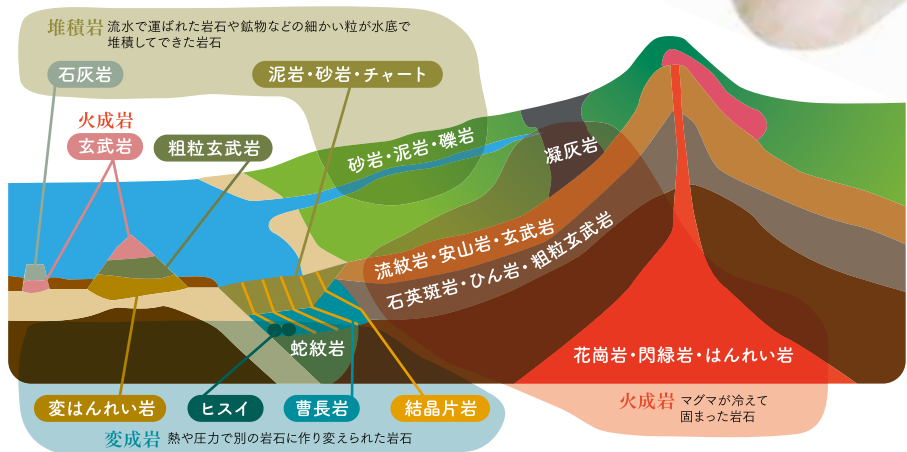
波が荒れた後は、新たな石が海岸に打ち上げられているので狙い目です。

石は出会いがすべて。たとえヒスイでなくとも、拾ったあなたが「キレイだな」「欲しいな」と感じた石が、その石とあなたとの運命です。

あなただけの「運命の出会い」を、ヒスイ海岸で体験してください。



## 6 石のでき方



# いしころプロダクツ

ヒスイ海岸にある石たちを加工したかわいいグッズたち。朝日町各所で購入できます。



※写真の小石は商品に含まれておりません。

## ① 恋詩(小石) コレクションケース【大】【小】

ヒスイ海岸で拾った小石を入れて、自分だけのコレクションに。思い出の品として、またプレゼントとして贈ってもロマンチックな一品です。



## 朝日町の作家によるいしころプロダクツ

Jinen

ハーブと喫茶 HYGGE



- ② 蛇紋岩ワックスコードブレスレット(左)  
碧玉ブローチピン(右上)  
きつね石ブローチピン(右下)

ヒスイ加工  
竹内

なないろKAN



- ③ ヒスイ勾玉(左)  
ヒスイブローチ 犬(中)  
ヒスイペンダント(右)

取り扱い場所 / ①③ なないろKAN(富山県下新川郡朝日町横水300 ☎0765-83-3700)

②ハーブと喫茶 <sup>ヒュッゲ</sup>HYGGE(富山県下新川郡朝日町沼保925 ☎0765-32-3818)



● お問い合わせ先 ●

朝日町観光協会

〒939-0741 富山県下新川郡朝日町泊418 ☎0765-83-2780

www.asahi-tabi.com

ヒスイと出会う  
5つのコツ

- 1 しろっぽい石
- 2 かくばった石
- 3 キラキラな結晶が輝く石
- 4 おも重たい石
- 5 なめらかな表面

あさひヒスイ海岸のいしころたち  
Beautiful stones of Asahi Jade Coast

いろいろな色のヒスイがあるね!



ヒスイ【青】  
[Jadeite-blue-]

ヒスイ【黒】  
[Jadeite-black-]

ヒスイ【緑】  
[Jadeite-green-]

一番純粋なヒスイの色って  
白色なんですよ!

ヒスイ【白】  
[Jadeite-white-]

ヒスイとロディン岩  
[Jadeite and Rodingite]

ロディン岩  
[Rodingite]

緑のロディン岩は  
ヒスイにそっくり!

ヒスイは、昔から  
お守り石として  
大切にされています。

ヒヨモんがん  
蛇紋岩  
[Serpentine]



ヒヨモんがん  
蛇紋岩  
磁石で吸い寄せられる石です。



とうせんせきがん  
透閃石岩  
[Tremolite]



江戸時代  
茶屋主人が石臼に使って  
いた石です。

そうちょうがん  
曹長岩  
[Albite]



コランダム  
[Corundum]



硬度が  
高いと  
ルビー、サファイアに  
なる石です。

さがん  
砂岩  
[Sandstone]



海岸などで堆積した砂が押し固められた  
ものです。

チャート  
[Chert]



化石虫  
放射虫という海の生き物の  
化石からできています!

ていがん  
泥岩  
[Mudstone]



よく見ると  
化石が入って  
いるかも!

エオキオドンという  
シジミのなまめの化石が  
入っています。

ネフライト  
[Nephrite]



世界的にはコレも  
ヒスイです。

なまき

メノウ  
[Agate]



自然の  
溜の様な  
模様  
があります。

リゅうもんがん  
流紋岩  
[Rhyolite]



この石は地層から  
浅い地下で冷えて  
冷やされて固まった石  
です。

せきえい  
石英  
[Quartz]



結晶したものを  
水晶といいますが、  
水晶も石英です。

せきえいはんがん  
石英斑岩  
[Quartz porphyry]



肌色に茶色の模様  
のこの石は「茶石」とも  
呼ばれています。

きつね石  
[Kitsune-ishi]



ヒスイみたいな石がたくさんあるね。  
水にぬれるととてもキレイです。

かこうがん  
花崗岩  
[Granite]



マカベが深い地下で  
冷え固まった石です。

古墳時代の浜山玉つくり遺跡の玉製品。  
ヒスイ海岸命名のきっかけになった遺物で  
県指定史跡として大切にされています。

